

平成28年12月14日

各 位

会 社 名 児玉化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 豊島 哲郎  
(コード：4222、東証第2部)  
問合せ先 取締役管理本部長 斉木 均  
(TEL. 03-3279-4900)

## インドネシア子会社の出資比率の変更及び増資完了のお知らせ

当社のインドネシア子会社である PT. Echo Advanced Technology Indonesia (以下EATIという。)の出資比率の変更及び同社への増資の官辺手続きが、インドネシアにおいて12月13日付で完了致しました。

### 1. 出資比率変更と増資の理由

EATIは、インドネシアにおいて、2012年に設立以来、生産準備期間及び立上げ後の同国の景気低迷を受けて低稼働状態が続き、また、借入金に係る為替評価損失計上も相まって、厳しい経営状態に陥っておりました。

しかしながら、昨年12月より日系自動車メーカーの世界戦略車の本格受注を受け、また来期以降も新車種の受注が確定しており、生産が急増している状況です。

このような状況の中、これからの新車種の生産準備費用や、増加運転資金の手当てのため、株主各社と増資する事で合意致しました。

増資にあたり株主各社と、現状並びに今後の同社の売上構成状況等を考慮して、その出資シェアを変更する事を協議した結果、下記の通り、従来の出資比率を変更する事になりました。

変更前の出資比率	⇒	変更後の出資比率
・児玉化学工業(株) 60%		・小島プレス工業(株) 58.1%
・三菱樹脂(株) 25%		・児玉化学工業(株) 39.2%
・小島プレス工業(株) 10%		・豊田通商(株) 2.7%
・豊田通商(株) 5%		

### 2. 当社の決算に与える影響

EATIの増資に伴い、同社は債務超過状態が解消され、インドネシアにおける金融規制に抵触しなくなるため、今後インドネシア国内の金融機関から資金調達が可能となり為替リスクのある外貨での借入金を減額できます。

また、EATI株式の出資比率変更に伴い、同社は今後小島プレス工業(株)の連結子会社になり、当社の連結決算会計上は、持分法適用会社へ変更になる見込みです。

持分法適用会社への変更により、当社の連結貸借対照表からEATI分の資産/負債・資本が除外され、その結果、対前年比の当社連結純資産は約5.5億円改善されます。

尚、現在当社は、東京証券取引所の上場維持のための債務超過基準に抵触しておりますが、先に発表した新株予約権の行使による増資効果と併せて、大きな連結純資産増加効果を得ることが出来るため、同基準の抵触状態は、本年度の3月末の決算で正式確定いたしますが、現時点で解消されることが確実となっております。

以 上